【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和4年10月25日(2022.10.25)

【公開番号】特開2021-83486(P2021-83486A)
【公開日】令和3年6月3日(2021.6.3)
【年通号数】公開・登録公報2021-025
【出願番号】特願2019-212508(P2019-212508)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
Ａ６３Ｆ　5/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３３３Ｚ
Ａ６３Ｆ　7/02　３１０Ｃ
Ａ６３Ｆ　7/02　３３６
Ａ６３Ｆ　7/02　３５２Ｆ
Ａ６３Ｆ　7/02　３５２Ｌ
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０
Ａ６３Ｆ　5/04　６５０
Ａ６３Ｆ　5/04　６０５Ｂ

【手続補正書】
【提出日】令和4年10月17日(2022.10.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技球を用いた遊技を行う遊技領域を形成する遊技盤を備え、記録媒体に記録されている有価価値の情報の読み取りを少なくとも行うユニットと双方向に通信可能に構成され、内部に封入された遊技球を循環させて遊技を行う封入式弾球遊技機である管理遊技機であって、
前記ユニットから受信した貸球数を示すデータを持ち球数として記憶し、遊技球の発射数を前記持ち球数から減算し、賞球数を前記持ち球数に加算して前記持ち球数を管理する持ち球数管理手段と、
始動口への入球に起因した抽選確率を操作により設定変更可能な確率変更手段と、
該確率変更手段により前記抽選確率が変更された旨又は前記抽選確率が高確率である旨を示唆する確率示唆手段と、
時間の経過を計測する計測手段と、
を備え、前記確率変更手段による前記抽選確率が所定値以上のとき前記持ち球数管理手段による前記持ち球数に基づいた管理数と前記計測手段による計測される時間とに基づき前記確率示唆手段による示唆を行い、
前記確率変更手段による前記抽選確率が変更され所定期間経過していないときには前記抽選確率が変更された旨を前記確率示唆手段により示唆することを特徴とする管理遊技機。
【請求項２】
遊技球を用いた遊技を行う遊技領域を形成する遊技盤を備え、記録媒体に記録されている有価価値の情報の読み取りを少なくとも行うユニットと双方向に通信可能に構成され、内部に封入された遊技球を循環させて遊技を行う封入式弾球遊技機である管理遊技機であっ

て、
前記ユニットから受信した貸球数を示すデータを持ち球数として記憶し、遊技球の発射数を前記持ち球数から減算し、賞球数を前記持ち球数に加算して前記持ち球数を管理する持ち球数管理手段と、
操作により始動口への入球に起因した抽選確率を設定変更可能な確率変更手段と、
該確率変更手段により前記抽選確率が変更された旨又は前記抽選確率が高確率である旨を示唆する確率示唆手段と、
時間の経過を計測する計測手段と、
を備え、前記持ち球数管理手段を枠制御基板に、前記確率変更手段及び前記計測手段を主制御基板に有し、
前記主制御基板は、前記持ち球数管理手段による前記持ち球数から前記貸球数を除いた管理数と前記計測手段による計測される時間とに基づき前記確率示唆手段による示唆を行う、ことを特徴とする管理遊技機。
【請求項３】
始動レバー（スイッチ）、回胴停止ボタン（スイッチ）及び賭数ボタンからの信号を入力する回胴式遊技機である管理遊技機であって、
カードユニットから入力される遊技価値を持ちメダル数として入力し、前記賭数ボタンが操作されると賭数を前記持ちメダル数から減算し、遊技結果に対応したメダル数を前記持ちメダル数に加算する持ちメダル数管理手段と、
時間の経過を計測する計測手段と、
操作により抽選確率を設定変更可能な確率設定手段と、
該確率設定手段により前記抽選確率が変更された旨又は前記抽選確率が高確率である旨を示唆する確率示唆手段と、
を備え、前記確率設定手段による前記抽選確率が所定値以上のとき前記持ちメダル数管理手段による前記持ちメダル数に基づいた管理数と前記計測手段による計測される時間とに基づき前記確率示唆手段による示唆を行い、
前記確率設定手段による前記抽選確率が変更され所定期間経過していないときには前記抽選確率が変更された旨を前記確率示唆手段により示唆することを特徴とする管理遊技機。